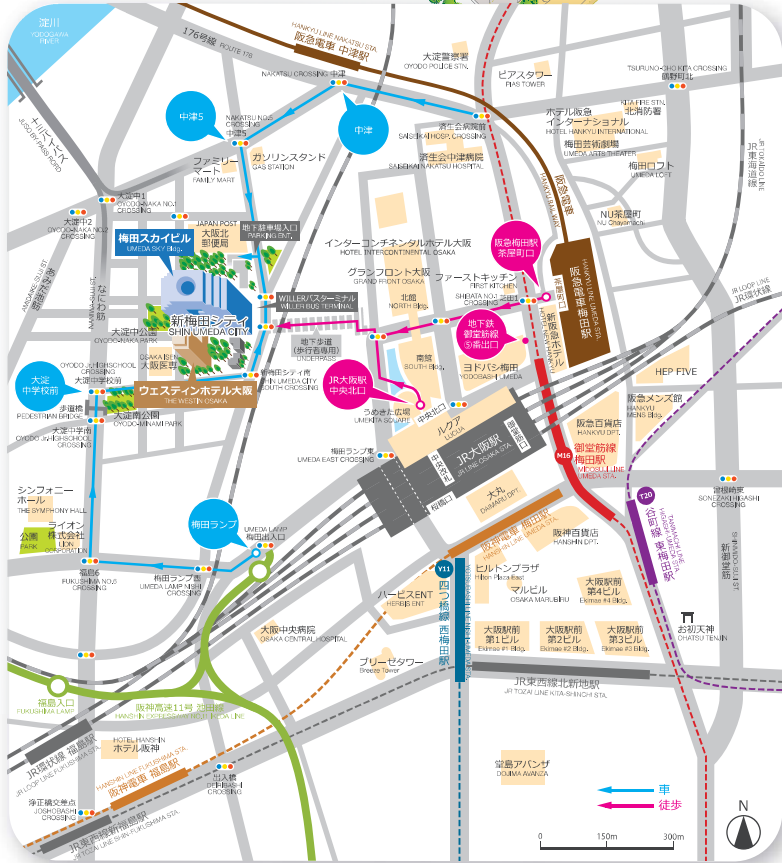


会場案内図 梅田スカイビル



お問い合わせ 障害者週間協賛行事 大阪実行委員会事務局

TEL.06-6440-3901 FAX.06-6440-3876
〒531-6023 大阪市北区大淀中1丁目1番88号 梅田スカイビル タワーウエスト23階
積水ハウス梅田オペレーション株式会社 内

全国の障害者週間キャンペーン情報については <http://www8.cao.go.jp/shougai/contents.html>

平成 29 年度 障害者週間協賛行事

障害者の就労と自立を支援する 社会づくりのために

～精神障害者の雇用支援をめぐる～



12月3日～9日は「障害者週間」です

障害者基本法では、毎年12月3日から12月9日までの1週間を「障害者週間」と定めています。これは、障害者の福祉について広く国民の関心と理解を深めるとともに、障害者が社会・経済・文化など、あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としたものです。

大阪での障害者週間協賛行事開催は2017年度で13回目となります。経済団体・民間企業・NPOなどが協働して開催することで、恒例行事として定着いたしました。

行事の中心となるのが「障害者と社会をつなぐシンポジウム」です。本年度は「障害者の就労と自立を支援する社会づくりのために～精神障害者の雇用支援をめぐる～」をテーマに、企業や経済団体、行政、福祉関係団体、障害者当事者、親の会、教育関係者、学生など、さまざまな立場の人が参加し、「実践的な発題」「参加する啓発事業」として有意義なものとなることを目指します。

関連行事として「みんなでつくる共生社会パネル展」をはじめ、障害者による芸術作品展「コラボ・アート21」、障害者の手づくり作品を販売する「とっておきのさをり展」「ふれあいトッギャザー」を開催。さらに、障害者の自立支援に積極的に取り組む企業の活動を紹介する「障害者の社会参加を支援する企業展示会」を開催いたします。NPOにも参加を呼び掛け、多彩な展示会となっています。

障害のある人もない人も、共に安心して幸せに暮らすことができる社会づくりのために、皆様お誘い合わせの上、ぜひご来場賜りますよう、お願いいたします。

主催：障害者週間協賛行事 大阪実行委員会

後援：内閣府、大阪府、大阪市、堺市、社会福祉法人大阪府社会福祉協議会

※障害者週間協賛行事 大阪実行委員会は、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、一般社団法人関西経済同友会、社会福祉法人大阪ボランティア協会、社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会、認定特定非営利活動法人トッギャザーで構成されています。



障害者と 社会をつなぐ シンポジウム

障害者の就労と自立を支援する
社会づくりのために

～精神障害者の雇用支援をめぐる～

12月7日(木) 13:30~17:00

会場/梅田スカイビル タワーイースト
36階 スカイルーム

主催/障害者週間協賛行事
大阪実行委員会

プログラム

13:30~ 主催者あいさつ、来賓あいさつ

基調講演

「支援があれば働ける～精神障害者の就労支援～」

パネルディスカッション

「精神障害者雇用における企業・支援機関・地域の役割と連携のあり方」

■第1部：各パネリストによるプレゼンテーション

(休憩)

■第2部：パネルディスカッションと質疑応答

17:00 終了



基調講演講師・パネリスト



田川 精二 (たかわ せいじ)さん

特定非営利活動法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク 理事長
くすの木クリニック 院長

精神科医。地域で重度の精神障害者を診ていきたいと、1989年に「くすの木クリニック」を開設、大東市を中心に地域精神科医療を展開する。通院する精神障害者の「働きたい」という強い希望を感じる中、2007年、精神科診療所の医師が中心になり、特定非営利活動法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク(JSN)を設立、理事長となる。

コーディネーター



早瀬 昇 (はやせ のぼる)さん

社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事

大学で電子工学を専攻するも、交通遺児問題、地下鉄バリアフリー化問題などにかかわる市民活動に参加。卒業後、フランス・ベルギーの知的障害者グループホームで研修。1978年、社会福祉法人大阪ボランティア協会に就職。91年、事務局長就任。後に常務理事を兼任。2010年、同協会事務局長退任。他に、日本NPOセンター代表理事、大阪大学客員教授などを務める。障害者週間協賛行事 大阪実行委員会 委員長。

パネリスト



天井 規雄 (あまの のりお)さん

株式会社あしすと阪急阪神代表取締役社長

1981年、阪神電気鉄道に入社後、主にエンターテインメント事業に従事。数社のグループ会社の社長を歴任後、4年前から現職の障がい者雇用にかかわる。「障がい者雇用の促進と職場定着の推進」に邁進する傍ら、公益社団法人全国重度障害者雇用事業所協会の理事兼大阪支部長、全国障害者特例子会社連絡会の運営委員などを務める。



乾 伊津子 (いぬいつこ)さん

特定非営利活動法人大阪障害者雇用支援ネットワーク 理事

大学で社会福祉を専攻し、卒業後は一般企業などでさまざまな職業を経験。1986年から約30年にわたり障がい者能力開発施設(大阪市職業リハビリテーションセンター)で身体・知的・発達・精神などさまざまな障がいのある人の就業支援に従事。今春から現職と特定非営利活動法人ワークステージに拠点を移し、障がいのある人の就業支援を継続中。



鈴木 章子 (すずき あきこ)さん

大阪府 商工労働部 雇用推進室就業促進課 障がい者雇用促進グループ 総括室長

1983年、大阪府入庁。大阪府中央児童相談所、障害福祉課、企業局りんくうタウン振興課、障害保健福祉室在宅課、行政改革室IT推進課、教職員企画課、障がい福祉室自立支援課などを経て、雇用推進室就業促進課に勤務。これまで約11年間障がい者の自立と社会参加の促進に取り組み、現在は障がい者雇用の促進業務に従事。

シンポジウム参加 申し込み方法

WEBからお申し込みください⇒ <http://www.skybidg.co.jp/event/together/2017/>

申し込み締め切り：11月29日(水)

*会場の都合上、定員に達し次第、受け付けを終了する場合があります。あらかじめご了承ください。
*シンポジウムに参加いただいた方は、当日の空中庭園展望台入場料が無料となります。ぜひ展示会もご覧ください。

入場無料

12月1日(金)~12月10日(日) 9:30~19:00

会場 梅田スカイビル40階 空中庭園展望台ギャラリー

障害者の社会参加 を支援する 企業展示会

主催/障害者週間協賛行事 大阪実行委員会
障害者と企業をつなぐ展示会分科会

障害者の自立支援に積極的に取り組む企業・団体の活動を紹介します。

■出展企業・団体 (21団体)

- 大阪ガス株式会社
- 大阪商工信用金庫
- 関西電力株式会社
- 近畿労働金庫
- サントリーホールディングス株式会社
- サンワード株式会社
- 住友生命保険相互会社
- 積水ハウス株式会社
- 積水ホームテクノ株式会社
- ぜんち共済株式会社
- 株式会社ダイキンサンライズ摂津
- 大日本印刷株式会社
- TOTO株式会社
- 凸版印刷株式会社
- 株式会社ニッセイ・ニュークリエーション
- 大阪いずみ市民生活協同組合
- 一般社団法人大阪自閉スペクトラム症協会
- 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会
- 特定非営利活動法人さりをひろば
- 特定非営利活動法人 Deep people
- 認定特定非営利活動法人トゥギャザー



「コラボ・ アート21」 公開展示会

共催/関西電力株式会社、
一般財団法人共済会記念文化財団

*12月6日(水) 11:00~12:00 表彰式開催

今年度で17回目を迎える「コラボ・アート21」は、障がいのある方々から寄せられた個性あふれる芸術作品の展示会です。今回は391点の絵画作品や立体作品の応募があり、その中からひととさわ見人にエネルギーを与えてくれる18作品を展示します。ぜひご覧ください。

12月1日(金)~12月10日(日)
9:30~22:00

会場 梅田スカイビル タワーイースト3階

みんなでつくる 共生社会 パネル展

主催/障害者週間協賛行事 大阪実行委員会

大阪府下の小中学生による「障害者週間のポスター」ならびに「心の輪を広げる体験作文」の優秀作品を展示します。



12月1日(金)~12月5日(火)

11:00~19:00
(最終日は16:00まで)

会場 梅田スカイビル タワーウエスト1階 ロビー

とっておきのさをり展

主催/特定非営利活動法人さをりひろば、
一般社団法人COOP SAORI

さをり織りは、誰もが楽しめる現代手織りです。今年は「SAORI GLOBAL PROJECT」と題し、国内だけでなくフィリピン、タイ、ベトナム、香港、ネパールなどの障害者施設で織られた作品を展示販売する予定です。作品にはそれぞれの国の空気が自然に織り込まれています。世界各地の仲間思いを馳せながら、個性あふれる作品の数々をぜひご覧ください。



12月6日(水)~12月10日(日)

11:00~19:00
(初日は17:00から)

会場 梅田スカイビル タワーウエスト1階 ロビー

ふれあいトゥギャザー ~障害者による手づくり作品展示・販売会~

主催/認定特定非営利活動法人トゥギャザー
協力/セルブショップ ぶなの森

全国の障害者福祉事業所の皆さんが作った雑貨や木のおもちゃ、お菓子、食品、クリスマスグッズなどを展示販売します。「おいしい!」「かわいい!」「ここにしかない!」商品が会場いっぱいに並びます。東日本・九州の被災地の復興を支援するため、現地の福祉事業所の製品も取りそろえています。ぜひお立ち寄りください。

